

# MY マイブック

加藤 雅世子さん(佐賀市)

## 生き方や考え、示唆に富む

主人公の天才パーテンダーが駆け出し時代にミスをする場面がある。店長や先輩パーテンダーが「絶対に失敗をしない人は、仕事をしない人」「一生懸命に必死に努力し、その結果出た失敗の方が勉強になる」と諭す。主人公は「一生懸命に努力したか、ひたむきに生きる誠実さがあったか」と自省していく。

そんな話がたんとさん詰まっているので、対人関係で悩んだり、生きづらさを感じている人にぜひ読んでもらいたい。パーテンダーやその同僚、客とのやりとりを通し、いろんな生き方や個性を認めていくことの大切さを教えてくれる。(54歳、佐賀星生学園校長)

不登校や発達障害のある生徒を学園で受け入れている。ある生徒から「とてもいいコミック本なので読んでほしい」と貸してもらった。人とどう関わっていくのかを考えさせてくれる示唆に富んだストーリーだったので、卒業式で一部紹介した。

### ■ パーテンダー

長友健篩著、原作・城アラキ  
(ヤングジャンプコミックス)



「10代から大人まで幅広い年齢層で楽しめるコミック本。人との関わり方のヒントを見つけてもらえたら」と話す加藤雅世子さん